

令和3年度 串間市立串間中学校 学校運営協議会評価シート〔4段階評価〕 4…期待以上、3…ほぼ期待通り、2…やや期待を下回る、1…改善を要する

学校の教育目標 「ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」
 学校経営ビジョン 「変化の激しい社会を、たくましく生き抜くための学力や生活習慣を身に付けた生徒の育成をめざす。また、串間市小中高一貫教育と連携型中高一貫教育への取組を通して、郷土愛をはぐくむとともに、人生の目標や夢をもって、地域に貢献できる人材の育成に努める。」

	評価項目	計画	【方策・手立て】 計画項目	数値目標	結果	達成状況(成果…○ 課題…△) 改善方策(★)	評価	学校運営協議会評価委員のコメント	評価
ビジョン 実現のため 重点項目	①望ましい学習態度を身に付けた生徒の育成 ・基本的な学習習慣 (一分前着席 30秒前黙想・返事・反応)の確立	1分前着席・30秒前黙想・返事・反応の徹底	学期1回に学習態度コンクールの実施	点検による評価平均 3.3 以上 (4段階評価)	3	○ クラスによって、1分前着席の解釈にずれがあったため、「2分前着席よびかけ、1分前着席完了、30秒前黙想」に変更し、取組を行っている。状況は良好である。	3	○学力向上のためには、基本的な学習習慣は必要です。 ○30秒前の黙想の取り組みがすばらしい。 ○継続をお願いします。 ○日頃落ち着いた状況から察するとほとんど守れているからそのことだろうと思う。 (着席や黙想) ○数値目標がクリアできるように努力していただきたい。	3
	②「主体的で対話的な深い学び」を実現する授業改善 ・主体的に学び、「気づく」「分かる」「できる」授業と読解力の育成を図る授業の実践・少人数指導・乗り入れ授業(英語・数学)等個に応じた指導の充実	主体的に学び、「気づく」「分かる」「できる」授業の実践	学期1回の生徒に対するアンケートを実施	学力テストの結果県平均以上 生徒アンケートによる評価 平均3以上	3	○ 授業を理解できている生徒の割合は、多い結果がでた。 △ 学力テストの結果が、県・地区ともに下回っている。 ★ 家庭と連携して家庭学習の時間を増やしていきたい。 生徒評価 3.16 保護者評価 2.96	3	○保護者は学力向上に大きな期待をもっている。基礎・基本の徹底が必要、資格取得をもっと推奨してほしい。英検、漢検、数検での合格者を増していく。 ○県平均以上が評価できる。 ○県・地区と同等になるように取り組んでください。 ○上回るような手立てをお願いします。 ○授業の理解と家庭学習の関係を見極めてほしいと思います。 ○保護者からも評価されるといいですね。 ○授業を理解している生徒の割合が多いという結果がでたことは良かったと思うし、このことが県・地区の学力テストにもつながってくれば更にいいことだと思う。 ○どのような家庭学習の在り方がよいのか、効果があがるのか小学校も模索している現状がある。学習時間と内容その効果を踏まえた理想的な家庭学習を考えてほしい。 ○生徒と保護者間に評価が分かれていることから、家庭教育の充実を保護者に周知していただきたい。	3
	少人数指導(英語・数学)の個に応じた指導の充実		学期1回の生徒に対するアンケートを実施	生徒アンケートによる評価 平均3以上	4	○ 生徒の実態に応じた少人数指導を行うことができた。 △ 教室数の不足が課題である。	4	○少人数指導ができる環境があるなら、ぜひ行ってもらいたい。 ○少人数の利点が発揮できた。	3

							<p>○少人数指導が難しくなる方向です。人数指導を個に応じた指導と分けて考えていこう工夫してください。</p> <p>○引き続き、少人数指導に力をいれていただき、さらに生徒の能力を引き出してほしいと思う。</p> <p>○数値目標に達していることから、引き続きレベルアップに努めて頂きたい。</p>	
	主題研の充実相互参観授業の推進	インプット・アウトプットを明確にした授業の実施	相互評価チェック平均3.0以上 (4段階評価)	2	○インプット・アウトプットカードを意識して使用するよう共通理解を図り実践した。	3	<p>○生徒の学力が身についたと実感する客観的な結果が必要である。</p> <p>○インプット・アウトプットについては、かなり定着しているように感じる。</p> <p>○まずは、数値目標を目指していただきたい。</p>	2
	読解力を身に付ける授業の実施	読解力を高めるための問題作成の研修	読解力問題の6割の正答率	3	<p>○中間テスト・期末テストで読解力が身につけているかを確認するための問題を作成し実施した。</p> <p>生徒評価 2.97 保護者評価 2.88</p>	3	<p>○基礎・基本の徹底がもっと必要なのでは(読み・書き・計算)</p> <p>○理解度確認のための問題作成が評価できる。</p> <p>○読書の習慣をつけると読解力が増すのでは。</p> <p>○生徒にとって求められる力が何かを考えていただいております。作成できたことはすばらしいことだと思います。後が大切です。</p> <p>○正答率の目標に対してどうだったのかということが成果として出てくればよかったのかなと思う。</p> <p>○数値目標の達成率が知りたいところである。</p> <p>○まずは、数値目標を目指していただきたい。</p>	3
	学力分析・研修の実施	夏季休業中・冬季休業中の研修	県平均	2	●県平均に届いていないテストが見られた。(実力テスト、県英数)	2	<p>○漢字テスト、英単語テスト、計算テスト、重要語句テストなどの各教科で取組んでみたらどうでしょう。</p> <p>○地域差があり、将来への課題。</p> <p>○どうしてなのか？中学校でできることを考えてほしいです。</p> <p>○まずは、数値目標を目指していただきたい。</p>	2
③学ぶことに対する意識の高揚	年間計画の作成と確実な実施による学力の向上	年間計画の作成	年間指導計画の作成100%	3	今年度、新たな教科書での授業が開始されたため教科書会社の年計で実施した。	3	<p>○次年度に期待したいと思う。</p> <p>○数値目標を高めて頂きたい。</p>	3
	計画的な授業計画による学力の向上	授業時数の確保・行事の精選	各教科の授業時数確保100%	3	コロナ禍で休校になることなく授業時数は確保することができた。	3	<p>○コロナへの対応が評価できる。</p> <p>○引き続き、時間の確保に努めて頂きたい。</p>	3
	朝の読書活動や図書室利用の推進	今年度より朝読書の実施・図書委員会の活用	全校で月1000冊の読書	4	○どこの学年も月1000冊の目標を上回る事ができた。委員会活動も活発にできた。	4	<p>○読書活動は表現力向上、情報収集能力向上、情操教育、キャリア向上等様々な面で個の能力を高めることになると思います。</p> <p>○目標達成はすばらしいです。</p> <p>○全学年で目標が達成できたことは良かったと思う。</p> <p>○数値目標 1000冊を上げ、引き続き読解力の</p>	4

									向上に努めて頂き、市立図書館の利用も進めて頂きたい。 ○目標達成は素晴らしい！ただ好きな生徒だけ読んでの達成よりも広くどの生徒も読んでの達成を期待したい。 ○予算確保については、教育員会に要望し書庫の充実を図っていただきたい。	
		備品の計画購入	定期的な在庫のチェックと購入	常時	3	予算の状況を確認しながら、計画的な購入を行うことができた。	3		3	
		学校備品の整備・点検	教科主任による備品点検の実施	年1回	3	夏季休業の期間を利用して、点検・廃棄を行うことができた。	3	○備品等の点検は重要な事項であり的確な点検・把握に取り組んでいただきたい。	3	
ビジョン実現のための重点目標	豊かな心の育成	④身なりと心を鍛えさわやかなあいさつができる生徒の育成「あおいドア」の推進と身だしなみの指導や時間を守る指導の徹底	あいさつに関わる取り組み(あおいドアの推進)	年間を通して、あおいドア推進に関する取組を実施	常時	3	掲示物を作成したり、朝の会等で復唱したりするなど、取組としてはかたちにすることができた。しかし、まだまだ不十分であり、特に(相手の目を見て)、い(一番先に)を高めていく。 生徒評価 3.44 保護者評価 3.24	3	○あおいドア推進、全生徒が暗記できるぐらいやってほしい。 ○挨拶が一番大事であるので、学校の取り組みが評価できた。 ○小学校からの取組が大事だと思います。 ○校内での広がりはすばらしいですね。中学生のあいさつのよさを地域や小学校でも繰り広げてほしいです。 ○学校内外を問わず、生徒自ら進んであいさつをする様子を見てきた。今後ともあいさつに関する取組を引き続きお願いしたい。 ○生徒自らが考案して、進んで取組もうとすること自体がとても大切、串中生徒はよくあいさつできると思う。 ○数値目標の4に到達できるよう引き続き頑張っていたいただきたい。なお、地域自治会において今後「あいさつ運動」を展開していくこととしております。	3
		⑤奉仕的精神の育成 ・学習環境、生活環境の整備 ・ボランティア活動の推進	インターアクト部(中高連携)の取組	高校担当との連携	中高連携により年1回以上の実施	2	校内で週に1回学校の清掃などに取り組んでいる。コロナ禍で高校と連携して活動することができなかった。次年度は高校担当と連携を図っていきたい。	2	○コロナ禍により行事等も中止になったと思うが、校内でできることをやったことは評価できると思う。 ○2年目につながる活動をお願いします。 ○コロナ禍でなかなか連携できなかったと思うが、新たな部活動の今後の取り組みに期待したいと思います。 ○中高連携の取り組みは素晴らしい。 ○今後とも中高連携をお願いします。 ○中高一貫として取り組んでいただきたい。	2
		学習環境の整備	文化放送委員会を活用し、掲示物の点検を行い整備を充実する	教室や廊下の掲示物の定期的な点検月1回実施	4	○文化放送委員会を活用し、月1回の定期的な点検を実施することができた。	4	○自分の使う教室等の整備は当然である。 ○引き続き数値目標を維持して頂きたい。	4	

		1分前着席、30秒前黙想の徹底(長期休業明け)	生徒指導主事や学年主任による点検	1分前着席100%	4	3学期は「2分前呼びかけ」(進路指導部)により、着席状況が良くなった。教師側の意識も変わってきた。	4	○教職員の指導点検の取り組みが評価できた。 ○大変いいと思います。 ○引き続き数値目標を維持して頂きたい。	4
		遅刻者点検	朝の校門指導を行い、遅刻者への指導	遅刻者10%以下	4	各学年2~4人程度であり、数値目標としては達成できている。しかし、本来遅刻ゼロにならなければいけない。遅刻が常習化している生徒については家庭との連携を密にしていきたい。	4	○指導の成果が見える。 ○遅刻の原因はなんでしょうか。 ○遅刻している家族の状況も引き続き把握していただき、生徒に寄り添った指導をお願いしたいと思う。 ○遅刻の理由が知りたい。怠学、それとも基本的な生活習慣の欠如、それとも保護者のネグレクト的要因か。一方で遅刻しても学校に来れることはよしとしたい気もする。 ○引き続き数値目標を維持して頂きたい。	4
⑥思いやりの心の育成・道徳・人権・特別支援の充実・コミュニケーション能力や社会性を高める指導の徹底	容儀点検				3	1月半か月に1回を基準に実施した。各学年80~90%は遵守できている。点検前の“予備点検”を各学級で行うことで、改善につなげることができている。	3	○全体的に服装の乱れや非行もなく、規則正しい生活が送られていると思います。 ○10~20%の生徒はいつも決まっているのでしょうか。家庭の協力という点もありますね。 ○生徒の日常生活に目配りして頂きたい。	3
	いじめアンケート	いじめアンケートの毎月実施、自宅で記入させる 自己解決能力の向上を図る	いじめ認知件数0の月(前年度3回)を増やす	1	件数としては前年と大きな変化はないが、0件の月がなかった。相談できる環境になりつつある一方で、教師側の目や思いが行き届いていないような気もして不安もある。	1	○件数よりも、校内で相談できる環境を作っていく方が大切だと思う。生徒だけでなく先生方の心のケアもしっかりしてほしい。 ○教師側の目配りが大切だと思います。 ○いじめ0が正しいとは思いません。「いじめがある」と思いアンテナを高くして、生徒を見ることが大切なのだと思います。0件の月がないというのは、それだけ先生達がよく見ているのかもしれませんが、これからも気づいて動いてください。 ○学校としても生徒をしっかり見つけ、何かあればとことんまで対応していると思う。SNS等もありません。なかなか難しい点もある。 ○隠れいじめの実態も考えられることから、日常の観察に注視して頂きたい。	2	
	教育相談	学期に1回、生活面や学習面、進路面	学期1回	4	毎学期実施することができた。	4	○担任の先生だけでなくいろんな立場の先生にも相談に参加してほしい。 ○引き続き生徒に寄り添った教育相談をお願いしたいと思う。 ○生徒とのコミュニケーションづくりが大変重要と思われるので日常的に接して頂きたい。	4	
	ホジティブワードの浸透	生活委員会と連携し本校独自のポジティブワードを設定し雰囲気明るくする	常時	2	ポスター作成、生徒集会での啓発など取組としては具体化してきた。しかし、冷やし・ちかし、いじりがエスカレートしているケースもあり、学校全体として前向き	4	○いじめに繋がらないように、充分気を付けていただきたい。 ○生徒の日常生活に目配りして頂きたい。	2	

						な心の醸成に力を注ぎたい。				
		道徳教育の充実	各学年道徳担当を中心に学期1回以上実施するように年間計画を作成する	内容項目「思いやりの」の授業を学期1回以上実施	3	○ 学期に1回、「思いやり」項目の授業を実施することができた。 △ 日常生活で思いやりのない発言も見られるので、継続的に指導が必要である。 生徒評価 3. 36 保護者評価 3. 34	3	○思いやりの心の醸成をお願いしたい。 ○道徳の授業は大切です。計画的に行ってください。 ○思いやりや相手の立場、心情に配慮した言動を心がける道徳教育を進めながら思いやりのない言動があったら、互いにそれを注意し合える雰囲気醸成が大切かと思う。 ○目標値を高めて頂きたい。	3	
		人権教育の充実	人権教育担当を中心に学期1回実施するように計画する	人権教育に関する取組を学期1回実施	4	○ 人権教育に関する取組を学期1回実施することができた。2学期には、人権集会を実施することができた。	4	○思いやりの心の醸成をお願いしたい。 ○引き続き時間確保と人権教育を進めて頂きたい。	3	
		特別支援教育の充実	特別支援教育コーディネーターを中心に研修を実施	特別支援教育に関する職員研修を学期1回実施	4	○ 特別支援教育に関する職員研修を1学期と夏休みに実施することができた。	4	○成果を期待したい。 ○研修の確保に努めて頂きたい。	3	
ビジョン実現のための重点目標	豊かな心の育成	⑥思いやりの心の育成・道徳・人権・特別支援の充実・コミュニケーション能力や社会性を高める指導の徹底	授業における話し合い・学び合い活動の充実を図りアンケートを実施	アンケートによる評価平均30以上	3	○ 各授業でペア活動や話し合い活動ができていた。また、理解できている生徒が、理解できていない生徒に教えることもできていた。	3	○目標値を高めて頂きたい。	3	
		道徳教育時数確保	道徳授業時数の確保	道徳授業時数の確保100%	4	学年・担任の協力で、毎週1回の授業を確実に実施することができた。	4	○授業時数としてしっかり確保して実践できていることは素晴らしい。 ○引き続き道徳教育の推進をお願いしたい。	4	
		道徳研修の充実	長期休業の研修を実施	道徳研修年2回以上	2	夏季休業中の1回の実施でした。	2	○いじめ予防には道徳が必要と考える。 ○目標値を高めて頂きたい。	2	
	健康と体力の向上	⑦体力向上プランをもとに体力の向上を図る・体力テストの計画できな実施と結果の活用	スキルアップトレーニングの改善・工夫・実施	授業に応じたスキルアップトレーニングを実施	県平均を下回る種目の県平均を目指す	4	新体力テストの結果から、県平均を下回る生徒の割合が減っている。授業時のスキルアップトレーニングを継続して取り組んでいきたい。	4	○計画的な体力アップのトレーニングができている。運動を苦手とする生徒が少しでも減ってくれるような取組をきたいしたい。 ○目標維持に努めて頂きたい。	4
		⑧部活動の充実と活性化を図り「たくましさ」の育成を図る・計画的な部活動の運営・保護者会との協力体制の確保	計画的な部活動の運営	合同練習会の実施	中高連携ができる部活動は年1回以上	3	1学期に中高合同の部顧問会を実施し、バドミントン部、サッカー部、男子ソフトテニス部が合同練習を実施した。2学期、バドミントン部、弓道部が合同練習や交流を実施できた。次年度は中高合同の部顧問会を年2回実施する予定である。	3	○思うように部活動ができない中、優秀な成績を収めた生徒がいたことは素晴らしいと思います。 ○これはいいことなので、すすめてください。 ○引き続き中高連携による部活動を実施し競技力向上を図っていただきたいと思う。 ○中高連携が着実に、そして効果的に進んでいる気がする。素晴らしい。 ○合同顧問会を継続して行いたい。 ○目標値を高めて頂きたい。	3
			部顧問会の実施 キャプテン会の実施	生徒満足度80%以上	2	1・2学期は、キャプテン会を計画的に実施できなかったため、3学期は、リーダー育成のためにキャプテン会を定期的に実	2	○どこで生徒を育てるのかりーダーの計画的な育成は大切ですね。決めたことはしっかりとやりたい	2	

			活動計画の作成			施した。		ですね。 ○目標値を高めて頂きたい。	
		部活動補助金や大会補助金の適切な申請	PTA や仲間市と連携して部活動がしやすい体制を図る		3	大会補助金の申請は JA 杯以外終了し、部活動補助金も9割方執行した。部活動をしやすい環境を今後も整えていきたい。	3	○各地区の青少協にお願いするのもいいですね。 ○部活の充実は重要な事項であり、引き続き環境整備に努めて頂きたい。	3
	⑨健康安全教育や食育の推進	自転車2重ロックの徹底	毎月26日前後に生活委員会で点検を実施する	2重ロック 100%	3	まだ100%達成は実現できていないが、昨年度比で見れば大きな改善が見られた。引き続き委員会活動で取り組んでいきたい。	3	○次年度は目標達成できるよう取り組みをお願いしたいと思う。 ○目標値を高めて頂きたい。	3
		自力登校の推進	2重ロック点検日に自転車登校率を把握する。	自転車利用率 80%以上	4	徒歩通学生を含めれば90%近くの自力登校率である。現在の問題は、学校近辺で車の乗り降りをしているところがあり、地域住民から苦情がきている。 生徒評価 3.64 保護者評価 3.75	3	○この点は注意が必要ですね。 ○90%の自力登校は素晴らしい。目標をオーバーしています。自信をもってお願いします。 ○引き続き、学校、PTAから注意を促す。文書を出して地域住民から苦情がないような取組をお願いしたいと思う。 ○目標値に到達すべく努力をして頂きたい。	3
		登下校時の安全	定期的な自転車生徒集会の実施、交通ルールの確認	登下校時のケガ0	1	1学期に1年生の転倒事故が相次いだ。小学校6年次に、自転車で中学校に来る体験などをいれるなど、小学校段階での予防策が必要ではないかと感じている。	1	○中学校入学前に、家から学校までの通学ルートを自転車で来る体験はぜひやってもらいたい。 ○小学校に事実を伝え、予防に努めるべき。 ○近頃の子どもはバランス感覚がないのでは。 ○大きな事故につながる前に、できることを、できるときに行ってほしいです。実行に移してください。 ○なんらかの対応策が必要だと思われる。1年生初期に集中しているのであれば、慣れない自転車通学ということもあるだろう。 ○警察や市交通安全協会と連携し「交通安全教室」等計画し、安全な自転車の乗り方講習を行うことも必要では。	1
		基本的な生活習慣を身に付ける	学期1回の健康チェック週間に重点指導と実態把握	朝食接種率 100%	3	朝食摂取率は96%である。保体委員会生徒が集計し、結果を保健便りにのせるなど行ってきた。引き続き啓発や個別指導を行ってきたい。 生徒評価 3.51 保護者評価 3.84	3	○朝食をとることは学力面・身体面においても重要なので引き続き啓発などお願いしたいと思う。 ○食生活は健康づくりに欠かすことのできない重要な要素であり、目標数値を高める事が重要であると思われる。	3
		食と健康についての意識向上	「弁当の日」の事前指導(ねらい、意義)の確認	弁当の日(年1回) 一品でも自分で来る生徒80%以上		2月22日(水)に実施し、事前指導の際に弁当の日の由来について触れた。		○地元食材を使った弁当作りを提案したら如何でしょうか。	
		疾病予防	フッ化物洗口を毎週水曜日実施予定、年3回治療勧告用	むし歯なし、治療済みの生徒80%以上	4	歯科検診受診者(368/385名) むし歯なし、治療済みの生徒は、1学期→92.6%(339名) 2学期→93.4%(344名)である。治療勧告用紙は学期に1回配布している。フッ	4	○この件は、小学校でも同じことがいえるようです。 ○疾病治療、特に虫歯の治療率が高いのはすご	3
ビ ジ ヨ		健康と	⑨健康安全教育や食育の推進						

ン 実 現 の た め の 重 点 目 標	体 力 の 向 上		紙配布			化物洗口はコロナの影響で未実施が続いている。		い。 ○数値目標を維持していただきたい。	
		感染予防	月1回(月末)に回収し、提出状況の把握	健康観察カードの提出率100%	2	毎月月末に回収し、提出状況を把握している。毎月の提出率は90%以上だが徹底できていない。毎日の体調管理の意識付けのため、提出を促したい。 生徒評価 3.74 保護者評価 3.27	2	○コロナ禍での感染防止対策等大変だったと思います。 ○継続しての感染予防をしていただきたい。 ○10%の中身が気になる。 ○コロナ禍であることから、感染症予防の重要性を啓発して頂きたい。	2
		定期的な安全点検の実施・改善	毎月の点検簿の作成(夏季休業を使って修繕、市教委と連携)	安全点検 実施率100% 改善率80%	2	実施率100%。 改善・修復が必要な箇所については、市教委に連絡し、改善をお願いしている。	3	○生徒が安心して学校生活を送れるよう修繕等必要な箇所については市教委へ改善してもらえようをお願いしたいと思う。 ○改善率が目標値に達していないので、評価が低いということでしょうか。 ○引き続き点検に努めて頂きたい。	3
キ ャ リ ア 教 育 の 充 実	⑩人生の目的意識の涵養 ・企業ガイダンス、職場体験 学習の充実 立志式の実施	計画的なキャリア教育	年間計画に基づくキャリア教育の実施	学活の授業時数の確保100%	4	学活の授業は、100%以上の授業時数を確保できた。各学年ごとキャリア教育も計画的に実施できた。	4	○数値目標を維持していただきたい。	4
		企業ガイダンス職場体験の充実	企業ガイダンス、職場体験に生徒のアンケートを実施 地域学校共同本部と連携し生徒の希望の多い職種が体験できる「職場体験・企業ガイダンス」の実施	生徒の満足度 80%以上	4	○熱心に企業の方々のお話を聞き、メモを取る姿が見られ、真剣に将来の進路について学習することができた。 生徒評価 3.08 保護者評価 3.24	4	○このことは大変よいことなのでおすすめです。 ○中2生が福島高校での企業説明会に参加してもらいました。職業意識を高めることができた。 ○数値目標を維持していただきたい。	4
		立志式の実施	立志式後に生徒のアンケート実施	生徒の満足度 80%以上		立志式は3月17日に実施した。		○生徒自身将来の目標が出来るような実りある立志式に努めて頂きたい。	
		生徒会活動の活性化	学期末に学校生活アンケートの実施	学校生活充実度 80%以上	2	「充実している」「どちらかと言えば充実している」に○をつけた割合は、常時90%台であった。	2	○常時90%台ということが、目標を達成していると思うが、評価が「2」という理由があればよかった。 ○「2」の評価根拠がはっきりしないが、ここでもその成果を発揮している。 ○生徒会の活性化に繋がる支援をお願いしたい。	2
		リーダー育成	学級3役や生徒会役員へのリーダー研修や部活動担当者と連携し、各部キャプテンの育成	学期3回	2	3学期には3回実施し、主体的な行動につながるきっかけをつくることができ、確かな成果を感じることができた。学年が変われば、早い段階で取り組んでいきたい。	2	○このことは社会にでも必要なので取組が大事です。 ○生徒会の活性化に繋がる支援をお願いしたい。	2
		⑪小中高一貫教育の推進 ・出前授業や乗り入れ授業	中高合同生徒会交流会	学期末に福島高校生徒会交流会を企画	学期1回	4	1学期は高校生が中学校に来校し、福島高校の魅力をプレゼンテーションしてく	4	○福島高校入学を期待したい。 ○福高のためにガンバッテ。

		の充実		し、生徒会活動活性化や福島高校魅力発信の場を設定する			れた。2学期、3学期は連携して取り組めることについて協議し、交流を深めることができた。		○次年度も深めていきましょう。 ○更に、連携型中高一貫校を深める努力に努めて頂きたい。	
		第3学年の英語科・数学科の授業の充実	年間を通して乗り入れ授業を行いアンケートを実施	生徒の満足度(4・3評価)80%以上	4		○満足度 数学①86.6% ②82.5% 英語①81.9% ②83.3%	4	○目的と手段の見直しが必要。乗り入れ授業でも少人数指導を徹底して行う方がよい。 ○目標維持に努めて頂きたい。	3
		一貫教育補助金の申請と適切な運用	目的に応じた支出であるか確認		3		一部コロナ禍で実施できなかった行事もあるが、おおむね年度当初の計画通りの執行ができています。	3	○予算確保に努めて頂きたい。	3
		⑫郷土くしまに対する愛着と地域貢献の意識の高揚を図る ・くしま学の充実	くしま学の充実	学期1回生徒へのアンケートを実施	生徒の満足度80%以上	4	○それぞれの学年で、串間を活性化するための学習を実施することができた。 3年の授業においては、串間市活性化のための提言が実現したのもあった。	4	○くしま学は高校の創生学とも連携が必要です。 ○生徒から提言等を引き出すことが「くしま学」の充実に繋がるのでは。	4
			「くしま学」の体験活動の充実	地域学校協働活動と連携した「くしま学」の実施		4	○1年・・景観学習 2年・・串間で働く意義 3年・・串間未来会議を計画的に実施することができた。	4	○特に地域の自治会等に協力要請願いたい。	4

その他のコメント

※串間中の先生方が生徒のために日々よく活動されていることが伝わってきました。ありがとうございます。10校それぞれカラーの異なる児童を受け入れ苦勞も多いことだと思いますが、校長先生を中心にP D C Aサイクルを継続していただき、よりよい串間中を創り上げてください。期待しています。

※学校の様子をホームページ上で知ることができた。担当者は大変だったと思います。